

沖縄県知事 仲井眞 弘多様

仲井眞知事 頑張れ！

戦後一貫して米国の言いなりになり、その被害を沖縄に集中してきた日本政府は、老朽化した普天間基地の移設を口実に機能充実の新基地を辺野古に建設しようと企んでいます。

半世紀を超えて米軍基地を押し付けられ、人権無視の生活を強いられるとともに、米軍の発進基地として戦争犯罪の片棒を担がされた地位から沖縄が解放されようとしています。普天間基地の県内移設阻止がその第一歩です。

昨年の知事選挙で県民多数の意志を背負って普天間基地の県外移設を主張した貴職に対して、内閣は九月以降全力をあげて貴職を屈服させようとしているようです。屈してはなりません。県外の私たちも貴職の主張貫徹を応援しています。

いま、なすべきことは政府が送付すると言っているアセス評価書の受取拒否を明言することです。知事声明と県議会決議ではっきり意思表示がなされれば、民主主義という建前から米国民衆の世論も動き出し、赤字財政の米国で海外基地の撤去が始まるかもしれません。

2011年 月 日